



かながわの交通

交通安全年間スローガン（全日本交通安全協会会長賞：佳作）
一般部門：B 歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

2015年7月号

自転車の 五則守って ふむペダル



あじさい電車(足柄下郡箱根町)



自転車はどこを走ったらいいの…？ 教えて！

自治会・企業・高齢者の集まりなどで

チリリン・スクール を一緒にやりませんか。

◎県内の交通事故発生概況(平成27年6月末現在) ◎県人口・運転免許人口

年別区分	発生件数	死 者 数	傷 者 数
平成27年	14,112	81	16,718
平成26年	14,665	94	17,289
増 減 数	-553	-13	-571
増 減 率	-3.8	-13.8	-3.3

	総 数	男	女
県 人 口	9,118,334	4,556,780	4,561,554
免 許 人 口	5,603,087	3,232,958	2,370,129
割 合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.9人に1人

(県人口は平成27年6月1日、免許人口は平成27年5月末現在)

発進は チャイルドシートの笑顔見て

○○○○○○○ 夏の交通事故防止運動 ○○○○○○○

期 間 7月11日(土)～7月20日(月)の10日間

目 的 夏のレジャーなどによる過労運転や、夏特有の解放感による無謀運転などにより交通事故が多発することから、県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて、交通事故防止の徹底を図ります。



スローガン 安全は 心と時間の ゆとりから
交通ルールを守って 夏を楽しく安全に

- 重 点**
- 1 過労運転・無謀運転の防止
 - 2 子どもと高齢者の交通事故防止
 - 3 自転車の交通事故防止
 - 4 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - 5 踏切の交通事故防止



〈交通死亡事故抑止特別対策〉神奈川県警察
～夏の交通事故防止運動の前後5日(計10日間)～

二輪車事故防止強化月間の実施結果

6月中及び6月末の二輪車の関係する事故は、発生件数、死者数、負傷者数いずれも昨年より減少しました。特に6月末の死者数の構成率は、昨年35%を超えていましたが、今年は30%を下回っています。

◎ 県内の二輪車事故発生状況(概数)

	6月中			6月末		
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
平成27年	615	4	562	3,945	23	3,497
平成26年	633	6	557	4,013	33	3,520
増減数(率)	-18(-2.8)	-2(-33.3)	+5(+0.9)	-68(-1.7)	-10(-30.3)	-29(-0.7)
構 成 率	26.6	36.4	20.5	28.0	28.4	20.9

※ 構成率は全交通事故件数、全死者数、全負傷者数に占める二輪車事故の割合

.....《第46回二輪車安全運転神奈川県大会優勝者インタビュー(敬称略)》.....

Aクラス 藤井峰夫



Aクラス優勝、2連覇の達成。更には全出場者の中で成績トップに授与される二輪車安全運転推進委員会委員長賞も初受賞、とても嬉しいです。

昨年、全国大会に出場しましたが、個人・団体ともに自慢できるような成績を残す事ができず、1年間悔しい思いをしてきました。これから代表選手の座を懸けた戦いが始まりますが、メンバーは強者揃い!気を引き締めて特訓に挑み、ミスを最小限に抑えて代表の座を勝ち取りたいです!!

Bクラス 石見光隆



仕事で長期間、米国出張中であったため、バイクに乗って練習する機会がほとんどなく、今大会は“イメージトレーニング”を工夫して大会に臨みました。その成果で優勝する事ができ、とても嬉しいです。

今後はBクラス代表の座を勝ち取り、全国大会においても良い結果が出せるよう、更に練習に励みたいと思います。指導員や安全協会の方々、そして日々支えてくれる家内にも感謝致します。

Cクラス 菊田宣親



神奈川県大会で優勝を飾ることができ安堵するとともに、いくつかの反省点も発見。「優勝して当たり前」のような視線をジリジリと感じていたので、優勝以外は絶対にできませんでした。

今大会には、自分のレベルを知る絶好の機会と考えて参加。特に技能面においてミスがありましたので、全国大会へ向けては特訓で修正し、更なる技術の向上に励みます。

女性クラス 柏 由美



ライダーにリターンしてから数年後に車との交通事故を経験。運転技術とプロテクター装着の重要性に気づき、二輪車安全運転講習会等に参加するようになりました。初めての県大会では酷い成績で、その翌年は怖じ気づいて不参加でした。

そんな自分を奮起立てようと大会使用バイクを購入し、暑い日、寒い日、雨の日も練習。指導員の方々や仲間のお陰で優勝できました。本当にありがとうございました!

交通安全こども・高齢者自転車神奈川県大会

開成町立開成小学校が二連覇 《足柄交通安全協会》



第46回交通安全こども自転車神奈川県大会及び第4回交通安全高齢者自転車神奈川県大会が、7月4日(土)横浜市中区の横浜文化体育館で開催されました。

こども自転車大会には、計18チーム、72人の選手が参加。開会式の前に学科テストを行った後、安全走行テスト、技能走行テストを競いました。安全走行と技能走行テストを一課題とする高齢者自転車大会には、9チーム27人の参加がありました。

大会の結果、こども自転車大会の団体は、開成町立開成小学校チーム(出場選手=菊池菜央・6年、菅野真央・6年、佐藤華穂・6年、外池明梨・6年)が昨年に続いて二連覇を果たし、優勝旗を持ち帰りました。

個人では、同校の外池明梨選手が見事総合優勝に輝き、また、清水小学校Bチームの山田妃奈莉選手が3年ぶりに学科満点賞を獲得しました。

優勝した開成小学校チームは、8月5日(水)に 東京ビッグサイトで開催される第50回交通安全子供自転車全国大会に神奈川県代表として出場する予定です。

なお、高齢者自転車大会は、金沢チーム(金沢交通安全協会)が第1回大会以来4年ぶりに優勝しました。



(こども大会優勝チーム)



(高齢者大会優勝チーム)

〔子ども自転車大会の結果〕

●団体成績

優 勝	開成町立開成小学校
第2位	厚木市立清水小学校A
第3位	相模原市立横山小学校
第4位	厚木市立清水小学校B
第5位	大和市立中央林間小学校
第6位	横浜市立金沢小学校

●個人成績(敬称略)

優 勝	外池明梨 (開成町立開成小学校)
第2位	岡山菜美香(厚木市立清水小学校A)
第3位	菅野真央 (開成町立開成小学校)
第4位	小林夢花 (厚木市立清水小学校A)
第5位	佐藤華穂 (開成町立開成小学校)
第6位	大関美咲 (厚木市立清水小学校A)

優 勝	金沢 チーム
第2位	栄 チーム
第3位	大和綾瀬チーム

～第6回評議員会・第15回理事会の開催～

6月18日午後2時から県協会会館において、第6回評議員会、引き続いて第15回理事会を開催しました。評議員会では、会長挨拶、来賓として県警察本部常盤交通部長の挨拶、古郡副評議員長の挨拶に続いて「平成26年度神奈川県交通安全協会事業報告」、「平成26年度神奈川県交通安全協会決算報告」のほか、評議員等の改選について審議した結果、原案通り承認されました。



(第6回 評議員会)

横須賀警察署で更新運転免許証の即日交付開始 ～県下で6署目～

横須賀警察署の新築、移転に併せて、横須賀交通安全協会の免許業務も同署内に移転し、本年7月6日(月)から業務を開始しましたが、運転免許証の即日交付につきましては、8月3日(月)から横須賀をはじめ三崎、浦賀、葉山、田浦の各警察署管内にお住まいの方で



(横須賀警察署新庁舎)

- ① 優良運転者講習受講対象者
- ② 高齢者講習受講済者
- ③ 更新時講習又は高齢者講習免除者(運転免許取得者教育、特定任意高齢者講習等受けた方)に該当する方は、横須賀警察署で手続きすることができます。

● 受付時間(平日) 8:30～11:00、13:00～16:00

▽ 横須賀警察署 横須賀市新港町1番地10 電話:046(822)0110

▽ 横須賀交通安全協会(免許等窓口業務) 横須賀市新港町1番地10 横須賀警察署内1階 電話:046(822)2653

▽ 横須賀交通安全協会(免許等窓口業務以外) 横須賀市小川町10番地(旧横須賀警察署隣) FAX:046(824)7605
電話は、046(822)2653からの引き継ぎとなる。

※横須賀交通安全協会(全業務)事務所については、平成28年5月ころ横須賀警察署敷地内海側に新築、移転予定です。

～地区交通安全協会事務長会議の開催～

6月25日(木)県協会会館において、県内の各地区交通安全協会の事務長が一堂に会して「地区交通安全協会事務長会議」を開催しました。



会議では県交通安全協会の西村専務理事の挨拶に続いて、県協会常務理事から平成27年度の事業計画や各部の活動状況等について報告を行いました。県警察と県くらし安全交通課担当者からは交通事故防止その他連絡事項について説明がありました。

交通事故の悲劇に学ぶ(27)

●「認識の甘さ」

来るべきして此処へ来た。

その年の7月、当時の私は、18歳の時に一目惚れをした女性と久しぶりに会う約束をしていました。

午後6時過ぎに会い、午後9時まで楽しい時間を過ごしました。彼女を家に送り、自宅に帰る途中に「このまま家に帰っても暇だから」という考えから友達に電話し、飲食に誘いました。

待ち合わせの駅まで車で向かい、友達と合流し、居酒屋に入っていました。席に座り、少しごらい良いだろうと思い、生ビールを飲みながら語り合っていました。

時間が経ち、アルコールが入っていたせいか、さっきまで一緒にいた女性に会いたくなり、「会いたい」とメールし、数分後にメールを受信した着信音が鳴りました。メールを開くと、「お酒を飲んでいるのでしょうか?ダメだよ」と返信がありました。私は彼女に会いたいという欲に負けてしまい「お酒なんか飲んでないよ」と嘘の返信をしてしまいました。数分後、またメールを知らせる着信音があり、開いてみると「それならいいよ」と書かれていました。「じゃあ、零時ぐらいに行くね」と返信し、午後11時45分頃に会計を済ませ、店を出ました。

友達に別れを告げ、ビール中ジョッキを5杯程飲んでいるにもかかわらず、「自分は事故なんか起こさない」という甘い考えでハンドルを握ってしまいました。シートベルトをし、好きな人でまた会える喜びを感じながら車を発進させました。

「会ったら何話そうかな?」そんな事を考えながら運転し、2~3分が過ぎようとした時、目の前に四角い物体が見え、「ガツ!」と音がして、気付いた時にはもう遅くてブレーキすら踏めませんでした。

私は「今のは何だ?」と思い、ルームミラーで確認すると、さっき見た四角い物体がありました。私はどこかの運送屋が落とした荷物だと思い、その場で止まらず、次の信号で止まり、車から降りフロントを確認したところ、ナンバープレートが曲がっていました。他に変わりはありませんでした。

「なんだこのくらいか」と心の中で呟き待ち合わせの場所へ行きました。「着いたよ。」と電話を掛け、車の外へ出て車の底を確認してみると、ラジエーターから液体が漏れています、アンダーカバーが破損していました。彼女が家から出てきて、「来る途中に何か踏んじやった。」と話し、そこから他愛ない話を1時間ぐらいいして、家に帰りました。



午前8時に目覚め、家の隣にある自動車の修理店へ行き、修理代がどのくらいかかるのかを見積りして貰う為、鍵を渡した後、家に帰りました。

姉に車を借りてコンビニに行く途中、自動車修理店の前を通った際に自動車修理店にYシャツ姿の人が5~6人いて、「なんにかあったのか?」と心の中で思い、買い物を済ませた後に自動車修理店へ行く途中、Yシャツ姿の人達がこちらに向かって来て、「警察ですけど。」と声を掛けられました。

その時、私は「もしかして…」と思いました。その後、任意同行され、数時間が経った頃、「逮捕状が出たから逮捕する。」と逮捕状を見せられました。そこには「自動車運転過失致死」と書かれていました。過失致死…私は人を轢いて殺してしまったのだとその時実感しました。被害者の方は酔って道路に寝ていたところを私が轢いてしまったと聞きました。

留置場に入り、やがて拘置所へ移送され、毎日被害者の方の冥福を祈る為、写経を書かせて頂きました。判決の日、「主文、被告人を懲役3年に処する。」との判決を受けました。

私は現在、市原刑務所で反省の日々を送っています。受刑生活の中で命の大切さやルールの大切さを改めて感じています。私が今までどれだけ軽率な行動をしていたのか、ここで初めて気付かされました。私のように欲に負けてしまう前に、大切な家族や恋人の悲しい顔を思い浮かべて下さい。

～(一財)東京都交通安全協会
「贖いの日々(第49集)」から～

賛助会員の紹介

このコーナーでは、(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています。(敬称略)

- 三球電機(株) 横浜市中区錦町
- 株式会社武揚堂 東京都目黒区碑文谷
- 大成建設(株) 横浜支店管理部管理室 横浜市西区みなとみらい

平成26年度交通安全ファミリー作文コンクール入賞作品の紹介

《小学生の部：佳作（内閣府政策統括官賞）》 キュウリの馬とナスの牛

茅ヶ崎市立室田小学校 4年 真田 粋 静
(敬称略:学年は受賞当時)

私が、おばんにおじいちゃん、おばあちゃんの家へ行った時、お母さんに聞いた話です。

私は、「門の所になんで、キュウリとナスで作った馬の様な物があるの」と聞きました。

すると、お母さんは、「おばんの始まりの日にお母さんの弟が、おはかからキュウリの馬に乗って少しでも早く家に帰って来られる様に、そしてナスは、牛だからお盆の終わりの日に、ゆっくり帰る様にとの意味があるんだよ。」と言つたので、

「お母さんの弟は死んじゃったの。」と聞きました。

「そうだよ、16才の時に、交通事故で天国に行っちゃったんだよ。」

その事故は、歩道を自転車が走っていた所へ細いわき道から出て来た軽トラックがその自転車をひきそうになり、自転車は車道へ飛び出したそうです。そこへお母さんの弟が、オートバイで、走って来たので、急ブレーキをかけて転んでしまい頭を強く打って意しき不明のまま、1週間後に天国へ行ってしまったそうです。

その1週間は、お母さんや家族みんなは元気になるように、祈る気持ちとつらい悲しい時間をすごしていました。

そんな時、とつぜん夜中に病院から電話でみんなでかけつけたら、もう大好きな弟は動かなくなっていて、それはもう言い表せない様な悲しくて苦しい気持ちになったそうです。

お母さんは、話しながら、なみだいっぱいいためっていました。今でも思い出すとなみだが出て来て、悲しくなってしまうそうです。

こんな悲しい話を初めて聞きました。だから、みんなが気をつけて、車の運転のルールを守れば、悲しい事故はおきないとと思いました。

私も自転車に乗るので、これからはもっと気をつけて乗ろうと思いました。今年のおばんもおかあさんの弟はきっとキュウリの馬に乗ってきて、ナスの牛で帰って行ったので、来年は、その馬と牛を私が作ってあげたくなりました。



平成27年度交通安全ファミリー作文コンクール

皆さんの家庭、学校、職場、地域等において交通安全について考え、話し合った内容や方法、その結果実行していることなどのほか、交通安全につながる日常の会話や工夫、慣行などの実践例を作文してください。応募お待ちしています。昨年度は、神奈川県から多くの方が入賞しています。

応募期間

平成27年6月20日(土)から9月10日(木)※当日消印有効

応募区分 ①小学生の部 ②中学生の部 ③一般(高校生以上)の部

賞

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ■ 最優秀作:内閣総理大臣賞 各部1名 | ■ 佳作:内閣府政策統括官賞 |
| ● 小学生の部 6名以内 | ● 小学生の部 各学年原則5名以内 |
| ● 中学生の部 3名以内 | ● 中学生の部 各学年原則6名以内 |
| ● 一般(高校生以上)の部 1名 | ● 一般(高校生以上)の部 5名以内 |

副賞

- 小学生の部、中学生の部 図書カード等
- 一般(高校生以上)の部 賞金(最優秀作5万円、優秀作3万円、佳作1万円)

表彰 ■ 最優秀作受賞者は、平成28年1月15日(金)開催予定の交通安全国民運動中央大会において表彰予定。優秀作及び佳作受賞者については、内閣府及び関係主催団体から表彰状等を送付します。

※ 内閣総理大臣賞等の表彰、応募方法その他詳細については、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 事務局～(株)海風社内「交通安全ファミリー作文係」 TEL:06-6586-6227

内閣府政策統括官(共生社会政策担当)付交通安全啓発担当 TEL:03-6257-1449

<http://www8.cao.go.jp/koutu/index.html> E-mail:sakubun@kaifusha.co.jp



[運転免許証の自主返納を考えて]

加齢に伴う身体機能や認知機能の低下により、操作ミスや判断ミスが原因で交通事故を起こす高齢運転者、運転に不安を感じている高齢運転者が増加。加えて高齢運転者の交通事故を心配する家族等周辺の方々の相談も増加。

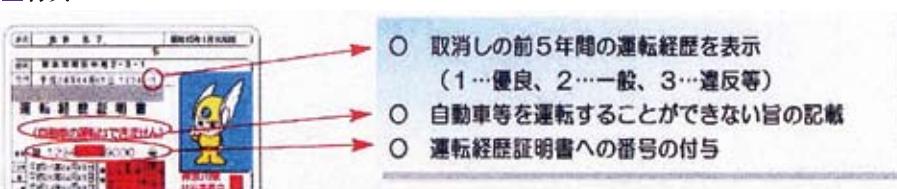
運転が下手になった、車庫入れでぶつけてしまう、ハンドルやブレーキが遅い、速度の加減がイマイチなど、運転に自信のない方、家族から「運転を辞めてほしい、心配だ」と言われている方は是非「運転免許証の自主返納(運転免許の申請による取消し)」の検討を!

運転免許証を有効期限内に自主的に返納した場合、金融機関等で本人確認書類として有効な「運転経歴証明書」の交付を申請できます。「運転経歴証明書」を高齢運転免許自主返納サポート協議会加盟企業・団体(店舗、施設等)に提示すると、商品購入時の割引、自宅への配達無料、施設入場料割引などの各種サービスが受けられます。

■運転経歴証明書様式

■特典

下掲のマークのシールが貼ってある企業・団体で特典(サービス)が受けられます



新任事務長紹介 ～よろしくお願ひします～

鎌倉交通安全協会 高橋 卓 事務長

【抱負】

私は、平成27年3月末に鎌倉市消防本部を定年退職し、4月1日～4月20日まで前任者の平井氏の指導のもと事務長見習いを経て、4月21日から鎌倉交通安全協会の事務長に就任いたしました高橋卓でございます。

交通安全の仕事は初めてですが、消防での36年間の経験があり、畑は違っても市民の安全を守るといった目的には変わりがありませんので、また引き続き大好きな鎌倉を守る仕事に就けることを誇りに思い感謝しているところであります。

毎日、事務や雑用の多さに戸惑っておりますが、先輩事務員、役員、交通指導員、交通安全活動推進委員及び警察の方々から親切丁寧なご指導やご支援をいただいておりますので、何とか一日でも早く信頼される事務長になれるよう努力してまいります。

また、悲惨な交通事故による被害を無くし、安全で安心して通行できる街を目指すために、微力ではありますが各関係機関とも連携を図りながら、交通安全活動を積極的に展開できるよう取り組んでまいりたいと考えております。

しかしながら、まだまだ初心者マークですのでこれからも宜しくお願い致します。

【プロフィール】

生まれも、育ちも、今までの職場も、更にこれからの中も鎌倉、子供は男の子3人で既に結婚して独立し、孫はそれぞれの息子に各1人ずつ女の子がおります。

今は妻とのんびり2人暮らしを楽しんでいます。スポーツと言ったら週末のテニスと老犬インディー君との散歩ですが、これからは学生時代を思い出してサーフィンに挑戦していきたいと思っています。



TSマーク貼付推進優秀自転車安全整備店 (平成26年度中)

サイクルオリンピック～川崎鹿島田店、鶴見中央店、綱島樽町店、
東戸塚店、港北ニュータウン店、綱島店、相模大塚店

オリンピック ～平塚店、今宿店

スパーク ～瀬谷店



点検整備に伴うTSマークの貼付推進を通じて自転車の交通事故防止と被害者救済に貢献したことにより、TSマーク貼付優秀自転車安全整備店として本県からは前年と同数の10店が選ばれました。

各店舗には当協会の役員等が赴いて、(公財)日本交通管理技術協会からの感謝状と副賞を伝達(写真)。各店長は「自転車事故の高額賠償が問題になっていますので、これからもTSマークの普及拡大に努めたい。」と語っていました。

・・・・・・・・・・・・新着交通安全DVD(レンタル)の紹介 ・・・・・・・・

県交通安全協会では、高齢者事故の増加や自転車利用者の交通ルール無視、マナーの低下による交通事故が多発していることから、これら高齢者や自転車利用者に注意喚起するほか、自動車運転者の視点からも交通事故防止に役立つDVD(5種類12本)を新しく購入しました。

各種交通安全活動、交通安全教室、企業における交通安全講習などにご利用ください。

番号	タ イ ド ル	ジャンル	上映時間
①	子ども、高齢者、自転車、相手の動きを予測し、危険を回避する!	運 転 者	22分
②	ドキュメント交通事故 衝突!安全への過信 ～油断・不注意・思い込み～ 平成26年度短縮版	運 転 者	14分
③	オトナのための自転車教室、ルールの基本を再チェック	自 転 車	16分
④	高齢者の皆さんいつも安全確認していますか? ～高齢歩行者・自転車利用者の交通事故を防ぐ～	高 齢 者	17分
⑤	今すぐチェック! 自転車の交通ルール	自 転 車	16分



・・・・二輪車安全運転全国大会へ特訓中! ・・・・

昨年の二輪車安全運転全国大会では、神奈川県チームは、高校生等クラスで個人総合優勝というすばらしい成績でしたが、団体では総合第8位という結果でした。

今年も8月1日、2日の両日に三重県鈴鹿サーキットで開催される第48回二輪車安全運転全国大会に向け、去る5月23日に開催した県大会の各クラス上位入賞選手を中心に、昨年より更に上位入賞、団体総合優勝を目指して特訓中です。

皆様の応援・激励をよろしくお願ひします。



黄色でも ぼくの気もちは 赤しある

この人

115



幸交通安全協会
会長 中川 潔さん

幸交通安全協会は、昭和39年「御幸交通安全協会」として発足し、昭和47年に川崎市が政令指定都市になり区制が敷かれた際、「幸交通安全協会」と名称変更しました。更に現在の幸警察署の新築移転に伴い交通安全協会も事務所を警察署の隣に移転、同時に法人化して平成23年から「一般社団法人幸交通安全協会」として業務を行っています。

当協会の担当するエリアは、川崎駅西口の開発も進み、工場の移転とマンションの増加等で毎年転入者は増加していますが、免許の個人会員、事業所会員は減少を続けております。

今回はこの開発の進んだ川崎駅西口付近で生まれ育ち、このたび幸交通安全協会の会長に就任された中川潔さんを紹介します。

(会)

中川会長は、昭和47年に神奈川県警察官を拝命しましたが、家業の旅館業の後を継ぐため早期に退職し、付近の開発もあって旅館業を辞めた後、現在は不動産管理の仕事をされています。

平成7年に当交通安全協会理事に就任後、平成23年からは副会長として各季の交通安全運動等では若さと行動力で積極的に活動されており、本年開催されました総会において、山下前会長の後任として満場一致で6代目の会長に選任されました。温厚かつ誠実、義理人情に厚い人柄で交通安全協会に信望を得ています。何か頼まれると断れない性格で、行動力もありその信望とも相

ます。会長は「区内から悲惨な交通事故を1件でも無くしたい」との信念で警察をはじめ交通機関・団体と綿密に連携をとりながら各種交通安全活動に取り組みたいと語ります。

家庭では母親とご夫婦の3人暮らしですが、更に段と忙しくなる会長には趣味の旅行とゴルフも思うように計画、実行できないようです。県下でも若い会長であります健康にはくれぐれも留意され、今後の益々の活躍をお願いしたいと思います。

(取材協力・幸交通安全協会)

こんにちは

「厚木警察署管内交通安全協会」です

当協会は、昭和23年4月に「厚木交通安全協会」として発足し、創設67年目を迎えました。

管内(厚木市・愛川町・清川村)の人口は、約27万人、免許保有者は約18万人を数えています。厚木市は神奈川県の中央部、その北側に愛川町と県内唯一の村である清川村が隣接しており、東名高速道路、小田原厚木道路、整備されたばかりの圏央道が走り、現在は、第二東名高速道路が建設中で、国道としては246号、412号、129号の主要幹線道路が走っています。鉄道は小田急線の本厚木駅と愛甲石田駅があり、各方面へのバス輸送が発達していますが、本厚木駅に一極集中するため交通渋滞等の問題も生じています。

昨年の交通事故は、一昨年と比べ

て、死者数は増加しましたが、発生件数、負傷者数はいずれも減少、一定の成果を上げることができました。特に高齢者や子ども、自転車の関係する事故は大幅に減少させることができました。

自転車事故の防止対策として、5月の自転車マナーアップ月間ににおいてキャンペーンを大々的に展開するとともに、チリリン・スクールや交通安全こども自転車大会への出場を通じて子どもの安全教育にも力を入れています。また高齢者事故についても、自治体などと連携して敬老の日などにおける啓発活動や戸別訪問を実施して反射材を配布、活用するなどにより成果を上げることができました。

その他、春先から夏にかけて河川敷等においてバーベキューを楽しんでいる家族連れ等関係者に対するハンドルキーパー運動の働きかけ、毎年夏の花火大会では多くの来場者を交通誘導したり、地域の各種駅伝大会では協会役員や交通指導員が多数出



動して交通整理を行うなどの活動を展開しています。これも地域に根ざして活動する我々の使命だと考えおります。

厚木警察署庁舎が48年を経過し老朽化していることから、平成30年7月に、約300メートル離れた国道129号線を挟んだ市民病院近くに新庁舎が完成予定となっています。

今後とも、会長以下役員・職員一同が一丸となって各種交通安全活動に専念して参りたいと考えております。

(仁木 記)

